

令和4年度 事業報告

1 事業の概要

令和4年度の事業については、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が出ており、苦しい事業運営を強いられているものの、基本方針等に沿って関係各位のご支援とご協力のもと、シルバー事業の適正な運営に努めてまいりました。

事業実績においては、請負事業で何とか増加しましたが、派遣の受注金額が大きく落ち込み請負と派遣の合計でも金額、延人員ともに、前年度を下回る結果となりました。

さらに会員数の拡大については、昨年度に比べ10人増加し、ようやく令和元年度の人数に戻すことはできましたが、新たな業務の問合せがあっても受注できないことがあるなど、依然として厳しい状況が続いています。

当シルバー事業に深いご理解とともに、ご支援ご協力をいただきました苫小牧市をはじめ、賛助会員、関係機関、事業所、一般家庭の皆様にご心から感謝を申し上げます。

○ 事業実績

区 分	令和4年度	令和3年度	比較増減	対前年比
1 登録会員数	697 人	687 人	10 人	101.5 %
2 受注額・就業延人員				
(1) 請 負				
① 受注金額	227,170 千円	225,756 千円	1,414 千円	100.6 %
② 就業延人員	51,567 人日	51,105 人日	462 人日	100.9 %
(2) 派 遣 (参考)				
① 受注金額	46,506 千円	55,048 千円	△ 8,542 千円	84.5 %
② 就業延人員	6,598 人日	8,180 人日	△ 1,582 人日	80.7 %
(3) 請負・派遣合計 (参考)				
① 受注金額	273,676 千円	280,804 千円	△ 7,128 千円	97.5 %
② 就業延人員	58,165 人日	59,285 人日	△ 1,120 人日	98.1 %
3 就 業 率				
(1) 請 負	78.2 %	80.1 %	△ 1.9	—
(2) 請負・派遣合計 (参考)	84.2 %	86.0 %	△ 1.8	—

※ 派遣事業は公益社団法人北海道シルバー人材センター連合会の事業です。

2 事業の実施内容

(1) 会員数の拡大

- ① 苫小牧市の「広報とまこまい」などを活用した広報活動や、会員募集ポスターの公共施設への掲示、市内各戸へのチラシ配布など、市民に積極的に情報を提供し、新規会員獲得のPRに努めました。
- ② シルバー事業のPRや会員拡大につながるよう、シルバーの活動や入会手続きなどについて適宜必要な情報をホームページ上で提供しました。
- ③ 確定申告期間中の労働福祉センターにおいて、役員・会員がパンフレットなどを約2,775枚配布いたしました。職業安定所や年金事務所と同じくパンフレットを置き、入会促進と受注拡大に努めました。

④ 女性限定のセミナーを伴う入会説明会を次のとおり開催し、会員の入会を図りました。

講習会名	期日	参加人数	講師	実施場所
いきいき美容教室	6月6日(月)	一般市民 8人	資生堂ジャパン(株) 四渕 眞希子 氏 他	労働福祉センター
ハスカップ染め講習会	6月10日(金)	一般市民 10人	センター職員他	労働福祉センター
木工細工(爪楊枝作り)体験会	3月11日(土)	一般市民 2人	ハスカップバンク スタッフ	ココトマ
ハスカップ染め体験会	3月12日(日)	一般市民 8人	センター職員他	ココトマ

⑤ 人手不足分野などの就業会員確保や、あるいは未就業会員削減のため、一般市民や未就業会員などを対象とした研修を行いました。

講習会名	期日	参加人数	講師	実施場所
安全衛生教育(刈払機取扱)講習会	3月29日(水)	会 員 6人 一般市民 4人	コベルコ教習所(株) 北海道教習センター 主任講師 大和田 誠 氏	労働福祉センター

⑥ 企業の退職者(予定者)層への入会の働きかけについては、下記セミナーの案内チラシ72,000部全戸配布しました。

講習会名	期日	参加人数	講師	実施場所
退職予定者層のシニアライフセミナー	3月4日(土)	会 員 6人 一般市民 14人	熟年ユーチューバー どうみん夫婦 社会保険労務士 田原 咲世 氏	高齢者福祉センター

⑦ 職業安定所での出張相談についてはコロナの影響により中止といたしました。

⑧ 入会后1年未満の会員の退会を防止するため、講習会受講やサークル入会を奨励し、就業相談を実施するなど、会員数を確保するよう努めました。

⑨ 高齢会員の体力に合わせ就業時間が短く、グループで出来る就業先として指定管理施設での除草等を実施し、退会抑制に努めました。

(2) 適正就業の推進と就業機会の確保

ア 適正就業の推進

① 就業形態については、法令遵守に努めるとともに、ガイドラインを活用し適正就業に努めました。

② 就業機会の均等化を図るため、長期就業などを改善するとともに、未就業会員に対しては、簡易な業務の情報を提供するなどして就業率の向上を目指すとともに、事務所内に就業情報を掲示し、会員の希望する就業の促進に努めました。

イ 受注の確保と独自事業の推進

① 苫小牧市に対してはシルバー事業の理念、概要を説明し、高齢者に適した就業機会の拡大とともに、事業全般に対する支援を引き続き要請しました。

② 就業開拓員を配置し、受注の拡大を図りました。

③ 女性会員の就業の拡大を図るための研修会などについては、コロナの影響により中止といたしました。

④ 高齢者派遣事業については、道シ連と連携するとともに、就業機会の拡大につながるよう、取引先との連絡を密にし、業務拡大に努めました。

⑤ 職業紹介については推進しました。

- ⑥ 「樽前平成ファーム」を有意義に活用して事業の充実を図りました。また、新たな独自事業について研究を行いました。

ウ 指定管理事業の充実

- ① 指定管理者となっている高齢者福祉センター、労働福祉センター、錦大沼公園、拓勇・日の出公園については、苫小牧市との協定を遵守して適正な管理運営を行うとともに、利用者サービス向上に努めました。
- ② 錦大沼公園のワカサギ釣りを充実するため、資源確保の調査・研究（受精卵の放流）を行いました。また、高齢者福祉センター健康促進事業など、各施設においてコロナ感染防止に留意しながら可能な範囲で創意工夫をこらした自主事業の実施で、利用者の増加と満足度の向上に努めました。

(3) 安全就業の徹底

- ① 安全・適正就業部会が主体となって、全国安全就業強化月間に開催を予定していた「健康フェスティバル」は、コロナの影響により中止しましたが、その代わりに会員の相談日に合わせ健康測定を8月、9月、10月に実施しました。
- ② 安全・適正就業部会を4回開催するとともに、就業現場の安全パトロールを実施し「安全ニュース」の発行や「安全標語」の募集を行い、会員の安全意識の高揚を図るとともに安全作業の定着に努めました。
- ③ 会員が良好な体調を維持することが事故防止にもつながることから、定期的に健康診断を受けることを奨励しました。しかしながら「健康教室」につきましては、コロナの影響によって中止としました。
- ④ 健康・安全カードを全会員に配布し、携帯するよう推進しました。
- ⑤ 剪定、機械除草業務における安全就業実施度自己チェックを行い、就業中の事故防止に努めました。
- ⑥ 特定業務（剪定、機械除草、管理業務）の従事会員を対象に健康診断書の提出を義務付けし、会員の健康状態の把握に努めました。
- ⑦ 高年齢者の自動車運転による交通事故が社会的関心を集めていることから、自動車運転業務に従事する会員を対象として「自動車安全運転講習会」を次のとおり実施しました。

教室名	期日	参加人数	講師	実施場所
自動車安全運転講習会	1月27日(金)	7人	(株)苫小牧中野自動車学校 麓 公貴氏 他	(株)苫小牧中野自動車学校

- ⑧ 機械除草グループを対象に危険予知訓練を実施し、安全意識を高め、事故防止に努めました。
- ⑨ 連合会で実施する派遣事業に従事する会員の安全・衛生を確保するため、衛生委員会を4回開催しました。

(4) 組織体制の強化

- ① 事業の執行機関である理事会をはじめ、部会（安全・適正就業部会、行事实行部会、広報部会、女性部会）を開催し、事業の適正な執行と活性化に努めました。
- ② シルバー事業の活性化を図るための道シ連主催の研修に役職員が参加いたしました。
- ③ 地区長会議を2回開催し、事業に関する情報提供や意見交換、運営に対する要望や提案を話し合い、会員の自主的活動と交流を促進し参画意識や主体性の高揚に努めましたが、地区会議については、コロナの影響により中止しました。
- ④ ポイント制度の推進に努めました。
- ⑤ 「女性部会」における講習会の開催、普及啓蒙活動やボランティア活動については、コロナの影響により中止しました。

- ⑥ 事務局が入居している労働福祉センターは、市の公共施設の統廃合対象となっていることから、活動拠点としての事務局の確保について、引き続き苫小牧市と協議を行いました。
- ⑦ 苫小牧市、公共職業安定所、道シ連、道内の各センターなど関係機関や諸団体と十分に連携し、事業の円滑な推進に努めました。

(5) 財政基盤の強化

- ① 国の補助制度の動向を注視し、補助金の確保に努めました。
- ② 長期的な視点に立って、事業に必要な事務機器などの資産や備品の更新・充実など必要な整備を進めるとともに、効率化を図り経費の削減に努めました。
- ③ 会員の就業に見合った適正な収入と安定した事務費収入の確保を図るための配分金の改定については、最低賃金の動向を的確に把握し令和5年度より改定することを決定しました。

(6) 会員の研修と会員相互の交流の推進

- ① 会員の知識、技能、技術の向上を図り、就業職種と就業分野の拡大のため、センター主催の講習会を次のとおり実施しました。

講習会名	期日	参加人数	講師	実施場所
除草就業体験講習会	7月7日(木)	5人	除草作業従事会員	錦大沼公園
	7月22日(金)	6人		拓勇公園
料理講習会	12月21日(水)	18人	料理講師 平山 あつ子 氏	女性センター

- ② 入会后3年を経過した会員を対象に、シルバー事業に対する認識を深めていただくため、理念や仕組みを詳細に説明する「3年度経過後講習会」は、コロナの影響により形態を書面形式に変え、対象会員53人に資料を配布しました。
- ③ 事業の円滑な運営に資するため、会員の現状と意向を把握する「会員継続調査」を実施しました。
- ④ 「休憩室の開放」は理事が中心となり取り組むとともに、就業上の意見や相談を受けるための「会員の相談日」についても利用を促進するよう努め、延べ65人の会員が利用し、多数の会員から意見・相談を受ける等、会員相互の意思疎通の向上に努めました。
- ⑤ 会報「とまこまいシルバーだより」第73号・第74号を発行し、事業の周知や情報伝達に努めました。
- ⑥ 会員が自主的に運営する会員の親睦交流行事（旅行・新年会）は、コロナの影響により中止しましたが、趣味・教養等のサークル活動は感染防止に留意しながら支援しました。

(7) 広報、ボランティアの推進

- ① 市の広報紙や地方紙等に広告を掲載するとともに、事業実施の際は報道記事を活用して事業の宣伝・周知に努めました。
- ② 会員の技能発表の場として、また地域との結びつきを強め、シルバー事業の普及啓発を目的とした「シルバーまつり」をコロナ感染症に配慮しながら内容を縮小し実施いたしました。
- ③ 地域貢献活動については、センターを支えてくれる地域への感謝を込めて、8月8日に苫小牧港まつり会場の清掃を24人の参加により実施しました。
また、「樽前平成ファーム」で育てた野菜を市内の高齢者施設や子ども食堂に寄贈いたしました。

3 事業実績状況

(1) 会員登録状況

① 異動会員数

(単位:人)

区 分	令和4年3月末 会 員 数	本 年 度 入 会 者 数	本 年 度 退 会 者 数	令和5年3月末 会 員 数
男 性	450	57	55	452
女 性	237	40	32	245
合 計	687	97	87	697
前 年 度	684	96	93	687
対前年増減	3	1	△ 6	10

② 年齢別会員数

(単位:人)

区 分	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	平均年齢
男 性	0	20	81	142	140	69	74.2歳
女 性	0	24	61	88	53	19	71.9歳
合 計	0	44	142	230	193	88	73.4歳
前 年 度	0	39	156	253	169	70	73.1歳
対前年増減	0	5	△ 14	△ 23	24	18	0.3歳

③ 職群別会員数

(単位:人)

区 分	技術群	技能群	事 務 整 理 群	管理群	折 衝 外 交 群	一 般 作 業 群	サービ ス 群	その他	合 計
男 性	27	29	64	155	30	145	2	0	452
女 性	6	2	38	11	34	96	58	0	245
合 計	33	31	102	166	64	241	60	0	697
前 年 度	38	29	95	153	58	249	65	0	687
対前年増減	△ 5	2	7	13	6	△ 8	△ 5	0	10

(2) 請負事業実績

① 就業実人員、就業率

(単位:人)

区 分	会 員 数	就 業 者 数	未 就 業 者 数	就 業 率
男 性	452	342	110	75.7%
女 性	245	203	42	82.9%
合 計	697	545	152	78.2%
前 年 度	687	550	137	80.1%
対前年増減	10	△ 5	15	△ 1.9

② 事業別実績内訳

区 分	受注 件数 (件)	延人員 (人日)	受 注 金 額 (円)						
			配分金	材料費等	事務費	合 計	構成比	前年合計	前年比
公共事業	250	13,686	59,869,937	434,108	7,335,048	67,639,093	29.8%	66,957,934	101.0%
民間事業	1,630	29,844	117,022,461	622,385	9,040,627	126,685,473	55.8%	125,892,477	100.6%
一般家庭	2,943	7,469	27,564,291	791,367	2,850,495	31,206,153	13.7%	31,386,703	99.4%
独自事業	9	568	1,147,004	449,592	43,062	1,639,658	0.7%	1,518,541	108.0%
合 計	4,832	51,567	205,603,693	2,297,452	19,269,232	227,170,377	100.0%	225,755,655	100.6%
前 年 度	4,921	51,105	203,572,284	3,076,564	19,106,807	225,755,655			
対前年増減	△ 89	462	2,031,409	△ 779,112	162,425	1,414,722			

③ 職群別就業実績内訳

区 分	受注 件数 (件)	延人員 (人日)	受 注 金 額 (円)					
			配分金	材料費等	事務費	合 計	前年合計	前年比
技 術 群	44	441	1,209,261	0	62,667	1,271,928	1,237,698	102.8%
技 能 群	835	1,714	9,022,438	185,581	914,481	10,122,500	12,201,039	83.0%
事務整理群	239	3,875	11,470,374	23,444	940,501	12,434,319	10,614,836	117.1%
管 理 群	353	13,132	74,972,837	183,394	6,058,118	81,214,349	83,347,052	97.4%
折衝外交群	43	6,510	15,310,062	113,855	2,417,433	17,841,350	17,849,095	100.0%
一般作業群	2,961	24,174	88,408,228	1,791,178	8,507,094	98,706,500	95,006,431	103.9%
サービス群	357	1,721	5,210,493	0	368,938	5,579,431	5,499,504	101.5%
合 計	4,832	51,567	205,603,693	2,297,452	19,269,232	227,170,377	225,755,655	100.6%

④ 月別事業実績

区 分	会員数 (人)	就 業		就業率 (%)	受注 件数 (件)	受 注 金 額 (円)			
		実人員 (人)	延人員 (人日)			配分金	材料費等	事務費	合 計
4 月	619	390	3,957	63.0	330	15,254,251	264,509	1,295,256	16,814,016
5 月	626	390	4,186	62.3	348	16,954,709	113,077	1,521,652	18,589,438
6 月	633	407	4,708	64.3	492	20,159,965	359,581	1,825,648	22,345,194
7 月	637	441	5,472	69.2	702	23,759,393	499,421	3,192,685	27,451,499
8 月	639	459	5,004	71.8	534	20,944,374	367,049	2,044,823	23,356,246
9 月	644	406	4,680	63.0	526	20,399,912	325,759	2,081,485	22,807,156
10 月	648	412	4,395	63.6	399	19,102,744	95,445	1,656,780	20,854,969
11 月	653	400	4,070	61.3	351	15,405,367	61,883	1,263,189	16,730,439
12 月	658	391	3,786	59.4	347	13,569,173	64,363	1,130,662	14,764,198
1 月	662	381	3,690	57.6	292	12,741,061	57,517	1,056,854	13,855,432
2 月	667	392	4,225	58.8	310	13,924,082	58,920	1,087,925	15,070,927
3 月	697	370	3,394	53.1	201	13,388,662	29,928	1,112,273	14,530,863
合 計	697	545	51,567	注 78.2	4,832	205,603,693	2,297,452	19,269,232	227,170,377
前年合計	687	550	51,105	注 80.1	4,921	203,572,284	3,076,564	19,106,807	225,755,655
前年比	101.5%	99.1%	100.9%	98.2%		101.0%	74.7%	100.9%	100.6%

※注 就業率の合計欄は、毎月分の合計額ではなく、1年間を通しての就業率です。

(3) 派遣事業実績(北海道シルバー人材センター連合会事業)

区 分	受注件数(件)	実人員(人)	延人員(人日)	受注金額(円)
令和4年度	259	65	6,598	46,506,152
令和3年度	302	75	8,180	55,048,053
対前年増減	△ 43	△ 10	△ 1,582	△ 8,541,901
前 年 比	85.8%	86.7%	80.7%	84.5%
職 種	緑化管理、管理補助、店舗整理等			

(4) 請負・派遣合計事業実績(参考)

区 分		令和4年度	令和3年度	比較増減	前年比
請 負	受注金額	227,170,377円	225,755,655円	1,414,722円	100.6%
	就業延人員	51,567人日	51,105人日	462人日	100.9%
	就 業 率	78.2%	80.1%	△ 1.9	
派 遣	受注金額	46,506,152円	55,048,053円	△ 8,541,901円	84.5%
	就業延人員	6,598人日	8,180人日	△ 1,582人日	80.7%
請負・派遣 合 計	受注金額	273,676,529円	280,803,708円	△ 7,127,179円	97.5%
	就業延人員	58,165人日	59,285人日	△ 1,120人日	98.1%
	就 業 率	84.2%	86.0%	△ 1.8	

(5) 指定管理受託施設利用状況

(単位:人)

施 設 名	令和4年度利用者数	令和3年度利用者数	増 減	前年比
労働福祉センター	20,738	20,416	322	101.6%
錦大沼公園	57,422	54,492	2,930	105.4%
拓勇・日の出公園	96,491	82,180	14,311	117.4%
高齢者福祉センター	21,989	11,734	10,255	187.4%

4 事故発生状況

(1) 傷害事故発生状況

件数	発生日時	性別	年齢	事故の状況及び結果
1	令和4年 7月12日 (11時40分頃)	男	72歳	二人、一組になってコンテナをたたむ作業中、誤って倒れたコンテナ板に手を挟み左手を負傷したもの(左手挫傷)
2	令和4年 7月28日 (15時00分頃)	男	78歳	バラの木を伐採し、ゴミ袋へ入れる際バラの棘が左手の親指に刺さったもの(左手親指棘刺創)
3	令和4年 9月 2日 (12時02分頃)	女	72歳	徒歩で就業先へ向かっている途中、横断歩道で右折してきた自動車にはねられ左肋骨を骨折したもの(左肋骨骨折)
4	令和4年 12月18日 (7時20分頃)	男	82歳	除雪作業中、玄関前のインターロッキングの段差に足がつかず転倒し、右膝を打撲したもの(右膝打撲)
5	令和5年 1月25日 (10時55分頃)	男	67歳	広報配布作業中、配布先のアパートの2階廊下の凍結した床で滑り転倒し、階段に腰と首を打ったもの(腰・首打撲)

(2) 賠償事故発生状況

な し

5 活動状況

期 日	活 動 状 況		
R4. 4. 1	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 5人
〃	班長委嘱状交付式	於 〃	
12	新入会員説明会	於 〃	参加者 13人
20	令和3年度 会計監査	於 〃	
22	新入会員説明会	於 〃	参加者 7人
25	第1回 理事会	於 〃	出席者 15人
5. 6	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 5人
10	新入会員説明会	於 〃	参加者 8人
25	〃	於 〃	参加者 9人
27	令和4年度 定時総会	於 〃	出席者 34人
〃	第2回 理事会	於 〃	出席者 17人
6. 1	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 3人
〃	道シ連 第1回 理事会	於 札幌市	理事長
3	第1回 広報委員会	於 労働福祉センター	出席者 6人
6	「いきいき美容教室」及び女性限定 入会説明会	於 〃	参加者 8人
9	道シ連 入会説明会	於 〃	参加者 14人
10	「ハスカップ染め講習会」及び入会 説明会	於 〃	参加者 10人
13	道シ連 お仕事体験（公園管理）	於 錦大沼公園	参加者 2人
14	〃 （施設管理、清掃）	於 高齢者福祉センター	参加者 4人
16	道シ連 定時総会	於 札幌市	理事長
〃	第2回 広報委員会	於 労働福祉センター	出席者 6人
17	道シ連 刈払機取扱安全講習	於 〃	参加者 5人
22	第1回 安全・適正就業委員会 及び就業先パトロール	於 〃	出席者 6人
23	新入会員説明会	於 〃	参加者 11人
30	道シ連 お仕事体験（農作業）	於 苫小牧市内	参加者 3人
〃	第3回 広報委員会	於 労働福祉センター	出席者 6人
7. 1	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 6人
6	有料職業紹介講習	於 札幌市	平手主任
7	道シ連 事務局長会議	於 〃	事務局長
〃	除草就業体験会	於 錦大沼公園	参加者 5人
11	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 6人
21	第3回 理事会	於 〃	出席者 16人
22	除草就業体験会	於 拓勇公園	参加者 6人
29	第1回 安全・適正就業部会 及び就業先パトロール	於 労働福祉センター	出席者 5人

期 日	活 動	状 況	
R4. 8. 1	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 11人
〃	第1回 行事实行部会	於 〃	出席者 6人
3	苫小牧市長及び苫小牧市議会議長に シルバー人材センターへの支援につ いて要望	於 苫小牧市役所	理事長 副理事長2人 事務局長
8	会員清掃ボランティア活動	於 若草中央公園	参加者 24人
〃	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 1人
25	〃	於 〃	参加者 3人
9. 1	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 10人
〃	第1回 女性部会	於 〃	出席者 6人
〃	道シ連 役員研修会	於 札幌市	理事長 鈴木副理事長 飛渡監事 事務局長
5	日の出公園防災自主事業 「園児のところに火の用心」	於 日の出公園	参加者 20人
8	道シ連 会計担当者研修会	於 オンライン	平手主任
9	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 8人
21	新入会員説明会	於 〃	参加者 3人
10. 3	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 10人
〃	第2回 安全・適正就業部会 及び就業先パトロール	於 〃	出席者 5人
6	除草就業体験会	於 錦大沼公園	参加者 2人
7	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 5人
12	除草就業体験会	於 日の出公園	参加者 4人
13	道シ連 第2回 理事会	於 札幌市	理事長
14	第1回 地区長会議	於 労働福祉センター	出席者 11人
20	道シ連 業務担当者研修会	於 オンライン参加	小林主任
22	第19回 『シルバーまつり』	於 労働福祉センター	来場者約150人
25	新入会員説明会	於 〃	参加者 4人
27	派遣元責任者講習	於 札幌市	福田次長 平手主任
28	第4回 理事会	於 労働福祉センター	出席者 17人
31	登別市 S C 30周年記念式典	於 登別市	理事長 事務局長
11. 1	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 2人
〃	第2回 行事实行部会	於 〃	出席者 6人
9	新入会員説明会	於 〃	参加者 4人

期 日	活 動	状 況	
R 4. 11. 10	道シ連 安全就業推進員研修会	於 オンライン参加	山村課長
15	第 3 回 行事实行部会	於 労働福祉センター	出席者 6人
24	新入会員説明会	於 //	参加者 3人
28	指定管理施設職員研修	於 高齢者福祉センター	参加者 36人
12. 1	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 6人
〃	第 1 回 広報部会	於 //	出席者 6人
9	新入会員説明会	於 //	参加者 4人
13	道シ連 会計担当者研修会	於 オンライン	平手主任
16	第 2 回 広報部会	於 労働福祉センター	出席者 6人
21	料理講習会	於 女性センター	参加者 18人
22	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 1人
23	第 3 回 広報部会	於 //	出席者 6人
R 5. 1. 4	「休憩室の開放」	於 //	利用者 7人
〃	第 4 回 行事实行部会	於 //	出席者 5人
19	道シ連 派遣実務担当者研修会	於 オンライン	瀬高主任
20	第 5 回 理事会	於 労働福祉センター	出席者 15人
25	新入会員説明会	於 //	参加者 12人
27	自動車安全運転講習	於 中野自動車学校	参加者 7人
2. 18	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 6人
3. 1	道シ連 理事長会議	於 札幌市	理事長
4	シニアライフセミナー及び入会説明会 第 1 部 講師 どうみん夫婦 第 2 部 講師 田原 咲世 氏	於 労働福祉センター	参加者 20人
10	出張入会説明会	於 東開文化交流サロン	参加者 5人
11	木工細工体験会	於 ココトマ	参加者 2人
〃	出張入会説明会	於 //	参加者 14人
12	ハスカップ染め体験会	於 //	参加者 8人
〃	出張入会説明会	於 //	参加者 13人
14	出張入会説明会	於 アルテンゆのみの湯	参加者 11人
16	道シ連 第 3 回理事会	於 札幌市	理事長
23	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 15人
24	〃	於 //	参加者 12人
27	第 2 回 地区長会議	於 //	出席者 12人
29	刈払機取扱安全講習	於 //	参加者 10人
30	第 6 回 理事会	於 //	出席者 13人
〃	第 3 回 安全・適正就業部会	於 //	出席者 6人